「身寄り問題を考えるセミナー」

－身寄りなき時代における職種連携のあり方を考える－

開催要領

１　趣　　旨　　国立社会保障・人口問題研究所が2024年11月に公表した「日本の世帯数の将来推計」によると、単身世帯の割合は年々増加しており、10年後の2035年には42.8％となり、5世帯に２世帯が単身となると推計されています。このような中、日常生活の様々な場面で支え合っていた家族や親族がその機能を担えなくなり、身寄りがないことで起こる問題が顕在化しつつあります。

　　　　　　　　一方、日本総合研究所が行った「身寄りのない高齢者の生活上の多様なニーズ・諸課題等の実態把握調査」の報告（2024年３）のなかで、「身寄りのない高齢者等への支援がその場その場での特例的な対応ではなく、一般的なものとして、また多機関が連携して行われるような方向づけがなされることが望ましい」ことを提言としてまとめています。

上記を踏まえ、本セミナーは、身寄りにまつわる現状を参加者と共有しながら、関係職種や機関が連携していくための方向性や具体的な方策などについて考えることを目的に開催いたします。

２　共　　催　　社会福祉法人長野県社会福祉協議会

　　　　　　　　公益社団法人長野県社会福祉士会

３　日　　時　　令和７年（2025年）３月10日（月）　13時30分～16時00分

４　会　　場　　キッセイ文化ホール（長野県松本文化会館）「中ホール」

（住所：松本市水汲69-2）

５　参加対象　　市町村行政職員、市町村社会福祉協議会職員、専門職（医師、看護師、医療ソーシャルワーカー、介護支援専門員、介護福祉士、精神保健福祉士、弁護士、司法書士、社会福祉士、行政書士）、社会福祉施設従事者、民生委員・児童委員、その他この問題に関心のある方

６　内　　容

|  |  |
| --- | --- |
| 時間 | 内容 |
| 13時30分 | －開会－  趣旨説明 |
| 13時35分 | 基調講演  「身寄りのない高齢者の生活上の多様なニーズ・課題等の実態把握調査から明らかになったこと」（仮）  　　株式会社日本総合研究所　創発戦略センター  　シニアスペシャリスト　沢村 香苗　氏 |
| 14時25分 | －休憩－ |
| 14時35分 | パネルディスカッション  「身寄り問題に対する連携のあり方を考える」  ・テーマ共有と期待  ・ディスカッション  　司法書士　依田　淑史　氏  （成年後見センター・リーガルサポートながの支部支部長）  社会福祉士・行政書士　宮澤　優一　氏  （コスモス成年後見サポートセンター長野県支部幹事）  助言者　沢村　香苗　氏  （同上）  ファシリテーター　佐藤　もも子  （長野県社会福祉士会・身寄り問題連携推進プロジェクト長） |
| 15時30分 | 今後の展開  「地域ガイドラインを中心とした取り組みについて」  唐木　雅彦　氏  　（南箕輪村社会福祉協議会事務局次長）  中島　将  （長野県社会福祉協議会総務企画部主任企画員） |
| 15時55分 | セミナーのまとめ |
| 16時00分 | －閉会－ |

QR コード

自動的に生成された説明７　申込方法　　下記フォームより、令和７年3月5日（水）までに

お申込みください。

　　　　　　　URL：<https://forms.gle/iNqGGtUqTSGkL3rN8>

８　その他　　本会議を中止または延期する場合は 、本会ホームページに掲載して通知します。

また、本会議に係る個人情報は、本会の「個人情報の保護に関する方針」に基づき適切に取り扱い、他の目的で使用することはありません

９　問い合わせ　　長野県社会福祉協議会　総務企画部　担当：中島・岩崎

　　　　　　　　https://www.nsyakyo.or.jp/ TEL：026-228-4244　E-Mail：kikaku＠nsyakyo.or.jp